



新潟大学

創生学部



真の強さを学ぶ。

新潟大学
NIIGATA UNIVERSITY

創生学部公式HPについて

ほぼ全ての公開情報が集約されています

入試関連情報

- 創生学部作成資料
- 新潟大学作成資料



創生学部
公式HP



2025年度にDX共創コースが新設されました

創生
学部
(70)

DX共創コース(20)

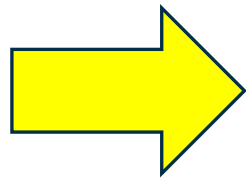
創生学修コース(50)

DXとは？

デジタル（IT）技術により
社会をトランスフォーメーション
（大きく変える、変革する）すること

DX共創コース 創生学修コース

どちらのコースも、自ら課題を発見し、
そのための学びを自ら創っていく点は同じ



専門的なアプローチが異なる

DX共創コース

データ・デジタルの知識・
技術を軸とした学修

創生学修コース

課題の理解や解決に関わる
諸分野の知識を軸とした学修

デジタル社会デザイン
DX関連技術の社会実装

社会課題解決デザイン
諸分野の価値創造

DX共創コースで育成したい人材像

DXやデータサイエンス、
AI、ICT関連技術を軸として
社会に貢献できる人材

文系でも理系でも、数学Ⅲを
未履修でも受験可能

創生学部はこれまでの学部と 何が違うのか？



他学部の方のイメージ



創生学部の学び方のイメージ

1 年次



2 ～ 4 年次

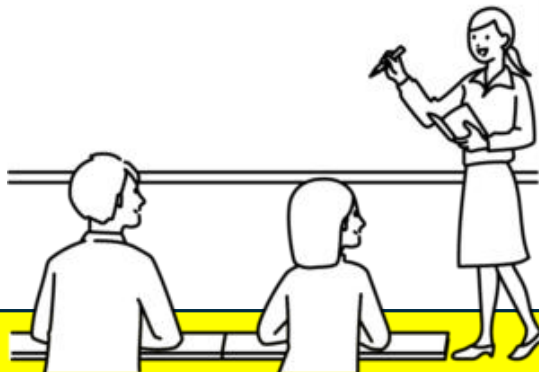


農林水産省で農業や行政に
関わりたいから…

専門領域

農学 × 法学

入学



卒業

将来は海外でITビジネスに挑戦

専門領域

自由選択科目

経済学 × 情報工学
言語学



AIをインバウンドに活用したい

専門領域

自由選択科目

工学 × 観光学
地域学



心地よい建物を
子どもや高齢者に提供

専門領域

自由選択科目

心理学 × 建築学
行政学



組み合わせは無限大



創生学部 独自のカリキュラム





フィールドスタディーズ (1年次)

創生学修

企業や自治体で4週間程度の学外学修を行い、
そのフィールドへ企画提案などを行う



挑戦する態度・姿勢

協働する力



課題発見・
分析力

DX共創コースは
DX
スタディーズを
おこないます



フィールドスタディーズ (1年次)

創生学修

創生学部サイトの
「広報誌・刊行物」から
ダウンロード
可能です





フィールドスタディーズ（1年次）創生学修コース

実施前に創生学部と企業・行政とで学修テーマを設定し、そのテーマについて職員とともに、解決を図る

受入機関名〈五十音順〉		学修テーマ
新潟経済同友会	株式会社 コメリ	SDGsの視点から新たな暮らしの提案をしよう
	株式会社 たかだ	環境、省エネに適した新潟の住まいづくり
株式会社 新潟ケンベイ		ECサイトの精米販売拡大の企画・提案
一般社団法人 新潟県中小企業家同友会	有限会社 MRオート 株式会社 プラスワイズ	中小企業の魅力はどのように伝わっているのか？ ～“知られていない価値”を見つめ、より伝わるあり方を考える～
	新潟県観光物産 株式会社 株式会社 テーオーテック	
新潟市教育委員会 東地区公民館		私たちの「沼垂地域活性化プラン」の企画提案&実践
新潟市農林水産部 農村整備・水産振興課		西区にある新川漁港の活用や水産物を 『知って・感じて・広げる』ためのアイデア提案
フリー 株式会社		様々な顧客の生活に寄り添ったブリ機の新たな設置場所の提案
宮内摂田屋method		地域の賑わいと来訪者の回遊性を高めるアイデア提案

DXスタディーズ (1年次)

DX共創

- ・ DXの世界を学ぶ最初のステップ、「知る」部分を個人・グループワークでの活動を通じて実施
- ・ プログラミングや電子タグ、各種センサー、テキスト解析、データ可視化、デジタルツインといった最新のDX関連ツール
- ・ 自らの経験と結び付け、日常の小さな課題を発見し、その解決のためのDX的要素を含むアイデアを想起できる。
- ・ そのアイデアの実現に向けて必要な技術的構成要素の一部を形にできる。

スケジュール概要

- 1-3週 DXの必要性和DXのいろは
- 4週 DXが持つさまざまな可能性（各論）
- 5-7週 DX探究ラボ
- 8週 DXスタディーズ発表会

DXスタディーズ（1年次）

活動例：MESHによる簡単DX課題解決

- ・ 専門的知識なしでIoTやセンサーなどを活用した仕組みを作る
- ・ MESHをプロジェクトに追加し、人感による人の検出、リモートコントロール、温度のモニタリング、通知やテキストメッセージなどさまざまな機能を連携した仕組みを作る。

MESHってなに？

MESHTM

MESHは、ソニーの新規事業創出プログラムから生まれたプロダクトです。
誰でも手軽に「あったらいいな」をつくれる世界を実現します。

MESHは、センサーやスイッチなどの機能と身近なものを組み合わせてさまざまなアイデアを形にできるツールです。難しいプログラミングや電子工作の知識は必要ありません。IoT（モノ・コトのインターネット化）を活用した仕組みも簡単に実現します。

ベーシック数学ゼミ (1年次)

DX共創 選択

創生学修 選択

新潟大学創生学部 ベーシック数学ゼミの様子



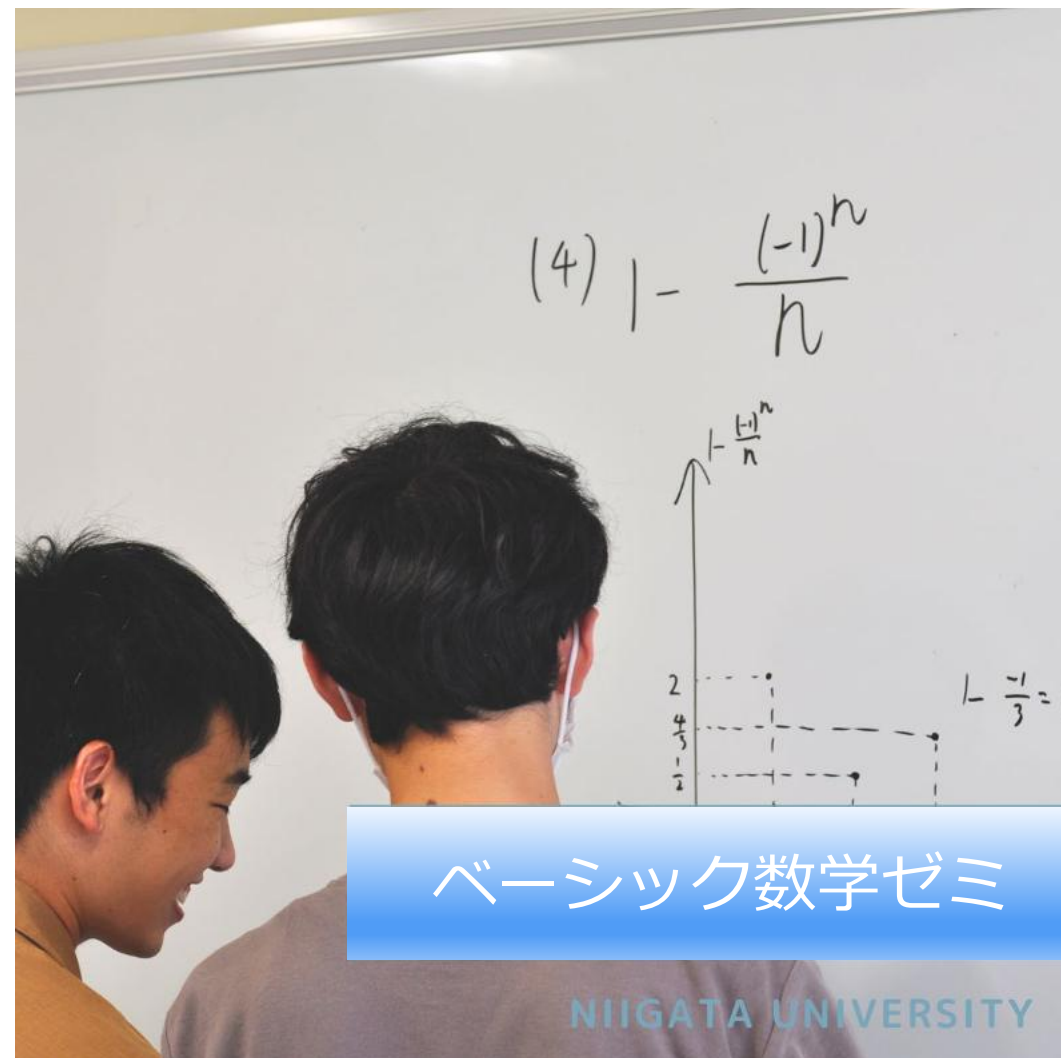
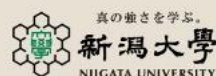
- 高校時代は文系だったけど、理系分野で活躍したい
- 色々な分野に興味があって今はまだ絞り切れないけれど、選択肢は広げておきたい

など様々な理由で集った仲間が高校の数学の教科書を使い、分からないところを互いに教え合いながら、今後の研究活動で『使えるスキル』を修得します。

文理融合・課題解決型で
オリジナルの学びを創る

創生学部

創生学修コース / DX共創コース



ベーシック数学ゼミ

NIIGATA UNIVERSITY

アソシエーションゼミ (1-2年次)

DX共創 必修

創生学修 必修

1年生と2年生が共同でゼミを実施

ゼミとは：少人数グループで一つのテーマを研究する授業

テーマ

- ✓ 現代の「社会」問題
- ✓ 科学技術と社会
- ✓ 地域を捉えるー医療と人づくりから
- ✓ 教育ー学びと未来
- ✓ 生命・環境のデザイン



領域学修科目パッケージ (2年次より)

創生学修

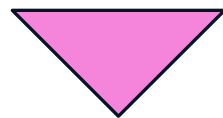
21パッケージから選択

※令和8年度の状況です。変更される場合があります。

DX共創

情報社会デザイン科学パッケージ

自分が興味のある専門領域を一つ選択



選択した領域の学部生と一緒に
学修し、課題解決へ向けて高い
専門性を修得



領域学修科目パッケージ (2年次に選択～4年次まで)

創生学修コース (21パッケージから選択) ※令和8年度の状況です。 変更される場合があります。



各パッケージの概要や科目などについては、
創生学部ホームページ掲載の「領域学修科目パッケージ案内」を参照してください。

領域学修科目パッケージ

(2年次に選択～4年次まで)

DX共創コース

「情報社会デザイン 科学パッケージ」 43科目

科目名
電子情報通信概論
知能情報システム概論
データ構造とアルゴリズム
離散数学
プログラミングAⅠ
プログラミングAⅡ
論理回路
コンピュータネットワーク
形式言語とオートマトン
人工知能基礎
信号処理
情報理論
データ工学
オペレーティングシステム
アシスティブ・テクノロジー
マルチメディアコンピューティング
エンジニアのためのデータサイエンス入門（情報電子分野）
電気数理Ⅰ
協創経営概論
アントレプレナーシップ
計量経済学Ⅰ
計量経済学Ⅱ
メディア社会文化論概説B
情報メディア論概説B

電気回路
数理論理学
ネットワーク工学
基礎電子回路
数値計算プログラミング
コンパイラ
電子デバイス
プログラミングAⅢ
機械学習
ロボティクス・メカトロニクス
データベース
経営管理入門
組織マネジメント基礎
プロジェクト・マネジメント基礎
マーケティング基礎
情報セキュリティと法Ⅰ（情報セキュリティ）
情報セキュリティと法Ⅱ（IT社会制度）
経営戦略論Ⅰ
情報メディア論B

※ 科目の内容は変更になる場合があります。

データサイエンス概説 (1年次・必修)

DX共創 必修

創生学修 必修

データ分析の理論や統計学の基礎を
実践的に学ぶ 「解ける」から「使える」への意識転換

- 統計学
- シミュレーション
- データ分析
- プログラミング



データサイエンス実践 (1-2年次)

DX共創 必修

創生学修 選択必修

様々な統計・データ可視化ツールを用いて
データ分析を実践的に学ぶ

- HP作成
- 地理情報
- CAD (Computer-Aided Design)
- AI利活用など



P.A.C.E. (2年次) 創生学修 選択必修

特に海外での活躍を希望する学生向けの
ネイティブ教員による英語の授業

英語によるプレゼンテーションスキル
や論文の書き方など

「使える英語」を学ぶことができる



プロジェクトゼミ (3年次)

ソリューションラボ (4年次)

DX共創 必修

創生学修 必修

- 学生自身が設定した課題に2年かけ取り組みます
- 卒業研究に相当し、各ゼミ・ラボで内容は様々です
- 所属コースに関係なく、創生学部
の全ゼミ・ラボを希望できます



A blurred background image of a desk. A pair of black-rimmed glasses is resting on a stack of papers or books. A red pen is visible in the lower-left foreground, and other books are visible in the background.

創生学部の学修形態

1. グループワーク

- ・新しい視点が見えてくる
- ・お互い考えが深まる





自分の浅い考え

他の人の考え



グループ
ワーク

深い考えに発展



4. 創生学部で学ぶ意義



・横断的な学び

→ 経営学... 互いの視点が必要 = ゼミやラボで協働することで解決へ

学修意識

・実践的

→ 一歩ずつにて体験

→ 実際に体験している

→ 創生学部でしか学べない!



なりたい自分を 想像して行動し続ける





自由度の高い創生学部の学び

→自分が何をやりたいのか？

- ・4年間の中でやりたいことが
変わるの**はOK**
- ・まだやりたいことが
決まっていなくても**OK**

4年間の学修カリキュラムのイメージ

未来の自分



3年次・4年次

プロジェクト
ゼミ
ソリューション
ラボ

2年次

データサ
イエンス
P.A.C.E.

2年次

領域
パッケージ

入学時の自分



未来の自分を想像し、
何をすべきかを考える



歩みを止めずに
考え続けること

なりたい自分を
模索し続ける
ことが大切



ご清聴ありがとうございました。

最新情報を創生学部サイトで
公開しておりますので、ご覧ください。

